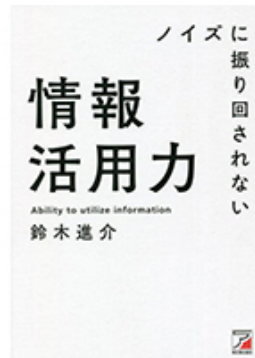


読書でビジネス力をアップする(第85回)

情報の質を見極め、ふるいにかける

2022.06.02



ノイズに振り回されない情報活用力
鈴木進介 著/明日香出版社

情報整理の本です。無駄に振り回されない力が手に入ります。価値のない情報ノイズを遠ざけて、本当に必要な情報を収集し、成果を上げる方法が分かります。

成果を上げる人は、情報のセンターピンを見極めて行動します。物事をシンプルに把握するから、情報過多の時代でもスピードを維持していけるのです。本書では、それを「情報活用力」として、その鍛え方を教えます。価値ある情報だけを捉えて活用し、成果につなげる方法です。すぐに実践できて、成果につなげられるようになります。

情報は大事です。そのため、情報収集が重要視されてきました。しかし今は情報過多の時代です。意識しなくても、例えばスマートフォンなどを通して、情報のほうから無限に流れ込んでくる時代です。情報をインプットしすぎると、かえって頭が混乱し、時間を浪費します。加えて、大事な情報が見えづらくなるために精度も悪くなります。大事なものは、量より質なのです。

そう考えると、今必要なのは情報の質を見極め、ふるいにかける力です。本書は、その鍛え方を教えます。必要な情報の効率的で高精度な集め方や、使いこなす方法まで網羅しています。単なる心構えでなくノウハウに落とし込まれていますから、読んで実践すれば情報の本質を見極められ、仕事の成果につながるはずです。

情報収集が苦手な時間がかかる人、必要な情報を見つけられない人、頭の整理が苦手な頭が混乱しがちな人、情報を使いこなせていない人など、情報活用に悩むすべてのビジネスパーソンにお勧めです。

情報は大事ですが、情報ノイズは百害あって一利なしです。仕事の処理時間をかえって長くしたり、ミスを生じたりするなど、作業効率を大きく落とすことにつながります。これは、空間をイメージすると分かりやすいと思います。「捨てるのがもったいない」と不要なものをため込むと、必要なものを見失い、同じものを買って足すなど、かえって無駄につながります。

物事の本質を見抜き、シンプルに捉える力を養う… 続きを読む